

“どんどや” マニュアル



黒石団地区
「どんどや」保存会

目 次

1. 材料の調達	1 頁
2. 「どんどや」の組立て	(1～6 頁)
(1) 土台の組立て	1 頁
(2) 「芯柱」に「支え竹(3 本)」を縛る	2 頁
(3) 「芯柱」を土台に固定	2～3 頁
(4) 「芯柱」を中心に角材で櫓を組む	4 頁
(5) 「櫓」の内、外に燃焼材を詰める	4 頁
(6) 「青竹」でその周囲を飾り付ける	5 頁
(7) 3 本の「引綱」で全体を締付ける	5 頁
(8) 注連飾りで飾り付けを行う	5 頁
(9) 「どんどや」の完成	6 頁
3. 「どんどや」の点火	(6～7 頁)
(1) 点火の前準備	6 頁
(2) 「どんどや」点火式及び点火	7 頁
補足資料	別紙 1～3 頁
4. 「資材・材料・道具」チェック表	別紙 4 頁

「どんどや」組立てマニュアル

1. 材料の調達



芯柱となる竹（1本）
（太く真直ぐな孟宗竹）



芯柱と3本の支え
（芯柱は支え竹より
約1.5m短くカット）



「どんどや」の周りを飾る竹
（15～20本を調達する）



角材「芯柱の周囲に櫓を組む」
（同じ長さにカットしておく）



燃焼促進のための「古木材・枯れた竹」等



「土台」一式

その他、準備するもの

別紙「チェック表」あり

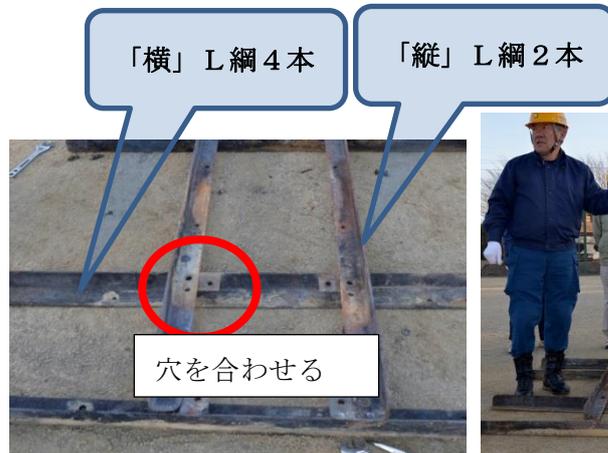
- ①荒縄 ②番線 ③ノコ ④ナタ ⑤ハンマー
- ⑥バール ⑦ペンチ ⑧レンチ ⑨竹ホーキ
- ⑩ボックスレンチ又はスパナ等 ⑪ビニール袋
- ⑫塵取り 等

2. 「どんどや」の組立て

(1) 土台の組立て



①「土台」の全体図



②それぞれの「穴」を合わせてボルト締め

※（「横」4本のL網に「縦」2本のL網を重ねボルトで締め付ける）



③芯棒を載せ、ボルトで締め付ける。

※「芯棒」の穴を「縦」L網の穴に合わせてボルトで締め付ける



(2) 「芯柱」に「支え竹3本」を上部で縛る。



① 「芯柱」と「支え竹」の準備

※長さを決める（「芯柱」を「支え竹」より約1.5m短くカットする。）



② 「芯柱」の上部に「支え竹」3本を固定

※荒縄でしっかり緊縛する。「支え竹」を締付け過ぎると開けないので、ある程度緩く自由が利く程度に締付ける。



③ 3本の「引綱」を取付ける

※固定した箇所より約1m下付近に3本の「荒縄」約 mをしっかりと結び、「引綱」とする。

(3) 「芯柱」を土台に固定



① 「芯柱」に正月飾りを飾り付け

※「芯柱」を立てる前に、笹部に正月飾りを飾り付ける。



② 「芯柱」と「支え竹」を立てる体制をとる。

※「支え竹」を写真のように広げ「引綱」を3方向に引き、それぞれの配置につく。



③ 「芯柱」を土台の根元に合わせる。

※「支え竹」は3方向に引き、「引綱」も3方向に！



④ 「指揮者」の合図に合わせ一気に持ち上げる。

※怪我をしないように、呼吸を合わせ「指揮者」の合図に従い慎重に持ち上げる。「支え竹」の担当は、「芯柱」を立てる方向に引き上げる。



⑤ 「芯柱」を一気に垂直に立てる。

全員、気持ちを一つにして一気に垂直に立てる。

「支え竹」は途中から三方に広げ、「引綱」も三方に引き、バランスを取る。



⑥ 「芯柱」を芯棒に「番線」で締付けて固定する。

「芯柱」を「土台の芯棒」に添わせ、「番線」で3か所を緊締ししっかり固定する。「支え竹」は正三角形に開き、3本の「引綱」は、3方向にバランスを取り待機する。

(どんどやを組み上げた後、全体を縛る縄として使用する。)



< 「芯柱」が垂直に固定されました。 >

**どんどや保存会
の総力を結集!**

(4) 「芯柱」を中心に角材で檣を組む。



① 「芯柱」を中心に角材で檣を組む。

※これが、「どんどや」の基礎となるので、正確に直方体に組み上げる事が肝要である。

② ※約 180 cm 程度まで檣を組む。



(5) 「檣」の内、外に燃焼材を詰める。



① 檣の中に特に燃えやすい物を詰める。

※燃焼促進のため、「枯れた竹」・「古い木材」・「枯れ枝」等を詰め込む。

「檣」の中が満杯になったら、下図のように外側に立て掛けていく。



② 木材、木の枝等を周囲に均等に立て掛けていく



(6) 「青竹」でその周囲を飾りつける。

(7) 3本の「引綱」で全体を締付ける。



(8) 注連飾りで飾り付けを行う。



①自治会の住人から持ち込まれる「正月飾り」や「書初め」を受け付ける。



※「生もの」・「ビニール」等を取り除き分別する。



記念撮影される人々も多い！




③飾り付ける

※ “どんどや”に「無病息災」の思いを込めて飾り付けを行う。



④ 完成を祝って「記念撮影」！

3. 「どんどや」の点火

(1) 「どんどや」点火式の前準備



① 公設消防団員が待機



② 点火棒に「石油」を浸み込ませる。

(2) 「どんどや」 点火式



① 「どんどや保存会」 竹本会長

※ 「どんどや」の歴史や意義について説明し、「どんどや」の点火を宣言！



② 「点火棒」に点火

※ 6名の「年男」「年女」を選任して、6か所の点火担当者に指名する。



③ 「点火」の合図で一斉に点火

6名の「年男」「年女」が、「点火」の合図で一斉に点火！



④ 燃え盛る「どんどや」に1年間の「無病息災」を祈る !!

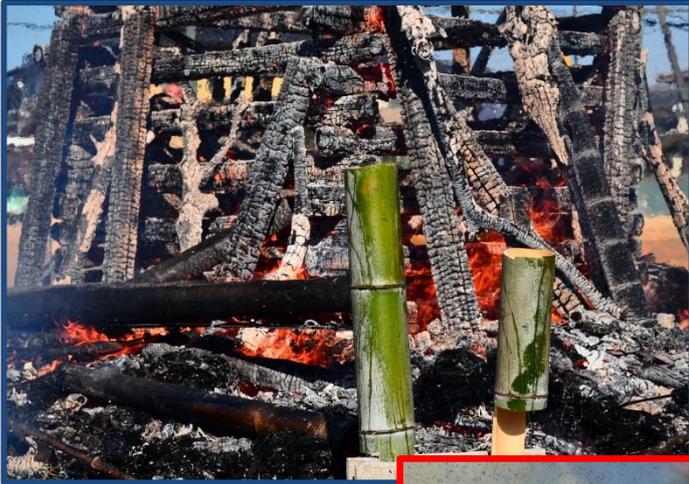


**笑顔！、笑顔！
みんなの笑顔！**

団地中の笑顔があつまった！



「どんどや」スケッチ



お神酒のお燗つけ



“どんどや”を見守る！



コーヒーも温めて！

